

～静岡県は、一日も早い復旧、復興を目指し、全力で逢初川の工事等を進めます～

静岡県熱海土木事務所 広報誌

## 逢初川源頭部土砂撤去工事の土砂搬出を開始しました。

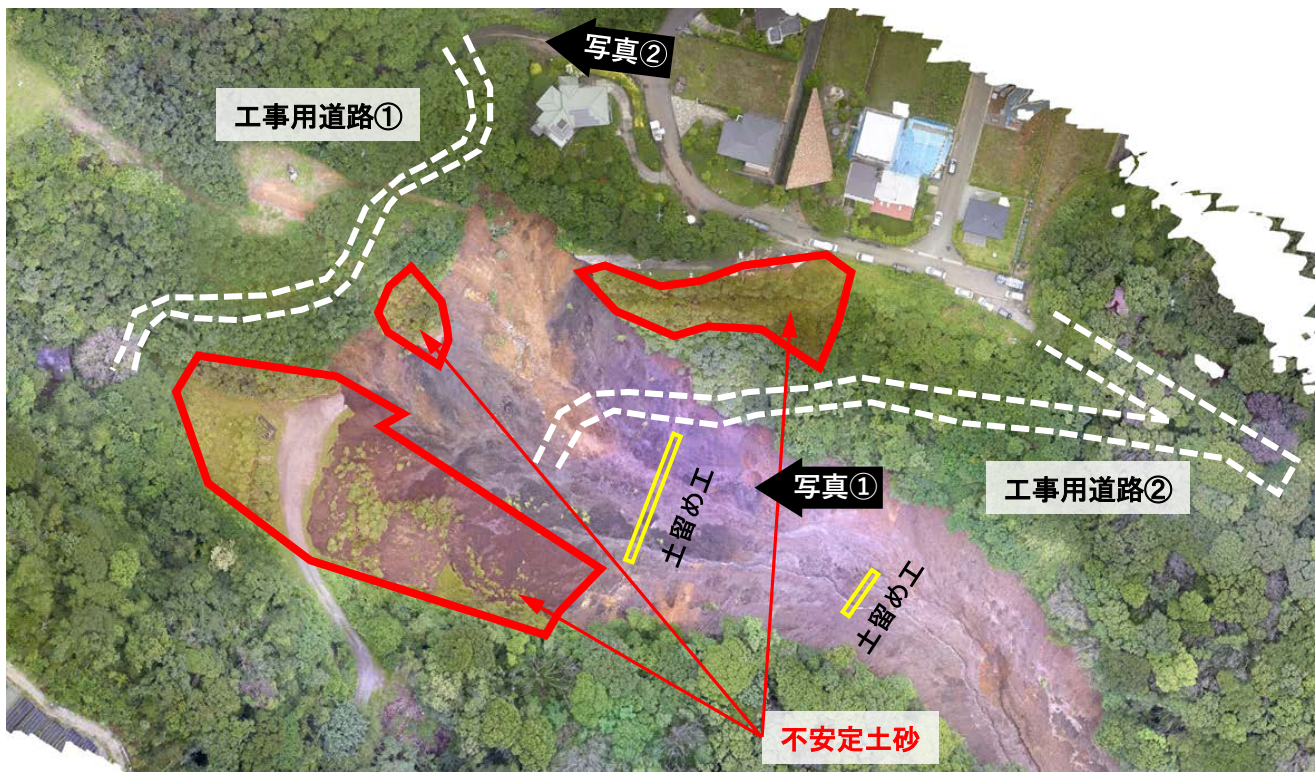
令和3年7月の土石流災害によりお亡くなりになられました方々の御冥福を心よりお祈りするとともに、被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

今なお多くの方が避難生活を続けられている最中ではありますが、熱海土木事務所では、被災した地域の安全を確保するため、逢初川の復旧や源頭部の不安定土砂の撤去に取り組んでおります。

逢初川源頭部の不安定土砂について、土砂を撤去し搬出する作業を開始いたしましたので、現在の施工状況をご報告します。工事中は、工事車両の通行等でご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

### 1 逢初川源頭部の施工状況

1月から工事用道路や土留め工の設置を進めており、2月28日から土砂の撤去、搬出作業に着手しました。今年の5月頃（雨季前まで）の土砂撤去を目指し工事を進めていきます。



【写真①】 土留め工の施工状況



【写真②】 土砂の搬出状況



## Topics 逢初川源頭部に設置した計器観測結果

熱海土木事務所では、源頭部に計器類を設置し変位等を観測してきました。

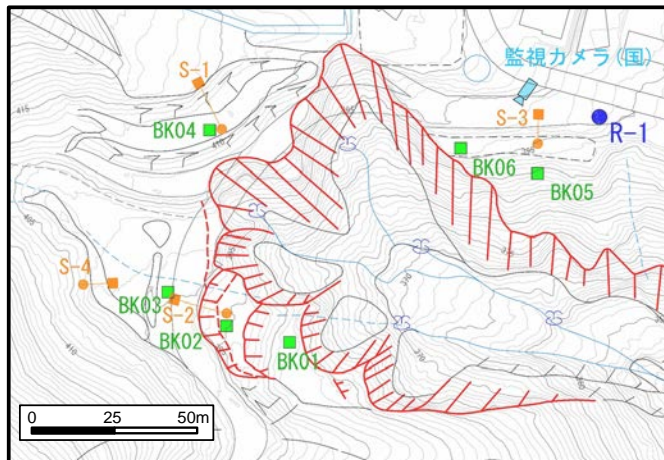
発災後、最大で日雨量176mm、時間雨量47.5mmの降雨があり一部で小崩壊しましたが、地盤伸縮計に顕著な累積変動はありませんでした（下のグラフ）。また、傾斜計についても顕著な累積変動はありませんでした。

**雨量計 (R-1) : 源頭部の雨量を計測**

**地盤伸縮計 (S-1~4) : 地表の2点間の変位を計測**

※道路通行止めの基準は、1時間に2mm以上の変位

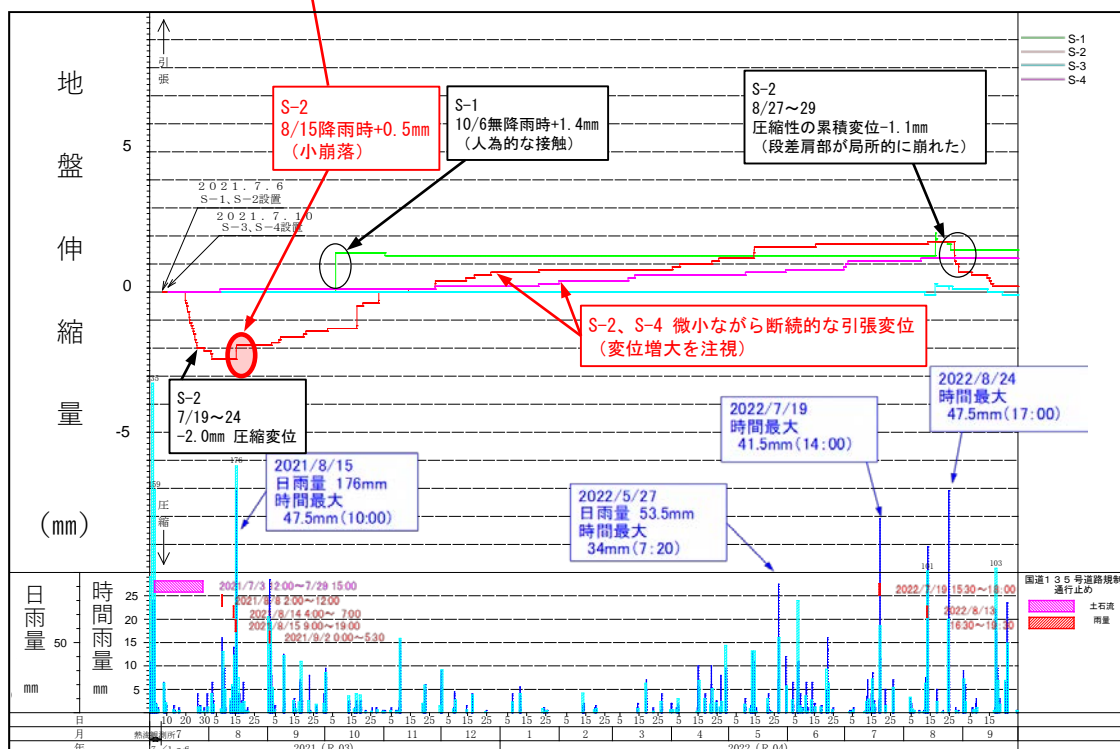
**傾斜計 (BK01~06) : 地表面の傾斜を計測**



小崩壊発生時のNHKニュース画像



※観測期間は2021.7月~2022.9月、2022年10月から土砂撤去工事のため計器類を撤去（雨量計は移設）



## もっと詳しく知りたいときは・・・

逢初川の復旧に関するご意見、ご質問は、以下のお問合せ先までお気軽にお問合せください。なお、その他の詳しい資料は、熱海土木事務所ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

<お問合せ先>

静岡県熱海土木事務所伊豆山地区復興支援課・企画検査課

〒413-0016 熱海市水口町13番15号

TEL 0557-35-9267/0557-82-9171

FAX 0557-82-9110



公式HP



ツイッター